

作品番号	作品名	制作年	技法材質・判型・頁数形状・寸法	前期 12/21~1/19	後期 1/21~2/24
35	「本朝水滸伝豪傑八百人一個 天眼礮兵衛」	天保2年(1831)頃	木版、紙 大判		
36	「平惟茂」	天保4-6年(1833-35)頃	木版、紙 大判		
37	「真田与一義貞 俣野五郎景久」	天保14-弘化元年(1843-44)頃	木版、紙 大判		
38	「出雲伊磨」	天保4-6年(1833-35)頃	木版、紙 大判		
39	「坂田怪童丸」	天保7年(1836)頃	木版、紙 大判		
40	「金太郎鬼ヶ嶋遊」	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判		
41	「真田与市能久 俣野五郎景久」	天保6年(1835)頃	木版、紙 大判三枚続		
42	「源頼光公館土蜘蛛妖怪図」	天保13-14年(1842-43)	木版、紙 大判三枚続		
43	「那伽犀那尊者」	天保7年(1836)頃	木版、紙 大判		
44	「頼豪阿闍梨 大江匡房卿」	天保14年(1843)頃	木版、紙 大判		
45	「大日本六十余州之内 対馬 新中納言知盛」	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判		
46	「本朝武優鏡 平知盛」	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判		
47	「国芳もやう正札附現金男 野晒悟助」	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判		
48	「国芳もやう正札附現金男 唐犬権兵衛」	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判		
49	「国芳模様正札附現金男 団七九郎兵衛」	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判		
50	「鬼若丸」	弘化4-嘉永3年(1847-50)	木版、紙 大判		
51	「西塔鬼若丸」	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判		
52	「誠忠義士伝 富守祐右衛門正固」	弘化4年(1847)	木版、紙 大判		
53	「太平記英勇伝 織尾茂助安春」	嘉永元-2年(1848-49)	木版、紙 大判		
54	「誠忠義士肖像 潮田政之丞高教」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判		
55	「誠忠義士肖像 箭田五郎左エ門助武」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判		
56	「誠忠義士肖像 中村勘助正辰」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判		
57	「武田大膳大夫晴信入道信玄」	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判竪二枚続		
58	「上杉弾正大弼輝虎入道謙信」	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判竪二枚続		
59	蝦蟇仙人と相馬太郎良門	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判三枚続		
60	「堀川夜討土佐坊昌俊遠寄之図」	弘化元-2年(1844-45)頃	木版、紙 大判三枚続		
61	「美盾八競 晴嵐」宮本無三四	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判三枚続		
62	「美盾八競 神崎秋月」樋口次郎兼光	弘化3年(1846)	木版、紙 大判三枚続		
63	鬼若丸の鯉退治	弘化2年(1845)頃	木版、紙 大判三枚続		
64	宮本武蔵の鯨退治	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判三枚続		
65	相馬の古内裏	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判三枚続		
66	「弁慶が勇力戯に三井寺の梵鐘を叡山へ引揚る図」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判三枚続		
67	「讃岐院眷属をして為朝をすくふ図」	嘉永4年(1851)	木版、紙 大判三枚続		
68	豊前国与次兵衛灘	嘉永3年(1850)	木版、紙 大判三枚続		
69	大物浦平家の亡霊	嘉永2-4年(1849-51)頃	木版、紙 大判三枚続		
70	「稲葉山中におみて荒猪を生捕たる強勇を大将の目にとまり臣下とす」	嘉永元-3年(1848-50)頃	木版、紙 大判三枚続		
71	「江州坂本入江の浪士白狐にたぶらかさるゝ図」	嘉永2年(1849)	木版、紙 大判三枚続		
72	五條橋の戦いにおいて八天狗に助けられる牛若丸	嘉永3年(1850)	木版、紙 大判三枚続		
73	「源牛若丸僧正坊二階武術を覚図」	嘉永4年(1851)	木版、紙 大判三枚続		
74	大江山酒呑童子	嘉永4年(1851)	木版、紙 大判三枚続		
75	「吉野山合戦」	嘉永4年(1851)頃	木版、紙 大判竪三枚続		
76	文覚上人那智の滝荒行	嘉永4年(1851)頃	木版、紙 大判竪三枚続		
77	「里見八犬伝 犬塚信乃、犬飼現八」	嘉永2-3年(1849-50)	木版、紙 大判二枚続		
78	「義経功臣 四天王出世鑑之内 亀井六郎」	嘉永2年(1849)	木版、紙 大判三枚続		
79	「楠家勇士四条繩手にて討死」	嘉永4年(1851)	木版、紙 大判三枚続		
80	四条繩手の戦い	安政4年(1857)	木版、紙 大判六枚続		
81	「川中嶋大合戦」	安政元年(1854)	木版、紙 大判三枚続		
82	「信州小田井合戦図」	嘉永3-4年(1850-51)	木版、紙 大判三枚続		
83	「甲越川中島大合戦」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判三枚続		
84	「和田合戦 朝比奈三郎義秀猛勇怪力之図」	安政4年(1857)	木版、紙 大判三枚続		
85	「川中嶋合戦」	安政2年(1855)	木版、紙 大判三枚続		
86	「赤沢山大相撲」	安政5年(1858)	木版、紙 大判三枚続		
87	酒田公時・碓井貞光、源次綱と妖怪	文久元年(1861)	木版、紙 大判三枚続		
88	「真勇競 弁慶」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 長大判		
89	「列猛伝 宮本武三四」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 長大判		

作品番号	作品名	制作年	技法材質・判型・頁数形状・寸法	前期 12/21~1/19	後期 1/21~2/24
90	「真勇競 平知盛」	安政3年(1856)	木版、紙 長大判		
91	「列猛伝 足柄金太郎」	安政3年(1856)	木版、紙 長大判		
92	「本朝武者鏡 天竺徳兵衛 がま仙人」	安政2年(1855)	木版、紙 大判		
93	「本朝武者鏡 橋姫」	安政2年(1855)	木版、紙 大判		
94	「本朝武者鏡 怪童丸」	安政2年(1855)	木版、紙 大判		
95	「六様性国芳自慢 大安 怪童丸」	万延元年(1860)	木版、紙 大判		
96	「六様性国芳自慢 先負 文覚上人」	万延元年(1860)	木版、紙 大判		
97	「百人一首之内 崇徳院」	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判		
98	「百人一首之内 大納言経信」	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判		
99	玉取り	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判三枚続		
100	「龍宮玉取姫之図」	嘉永6年(1853)	木版、紙 大判三枚続		
101	「龍宮城 田原藤太秀郷に三種の土産を贈」	安政5年(1858)	木版、紙 大判三枚続		
102	「和漢準源氏 玉かつら 武内宿祢得干珠満珠」	安政2年(1855)	木版、紙 大判		
103	「和漢準源氏 蓬生 桃太郎」	安政2年(1855)	木版、紙 大判		
104	「高祖御一代略図 佐州流刑角田波題目」	天保6年(1835)頃	木版、紙 横大判		
105	「高祖御一代略図 佐州塚原雪中」	天保6年(1835)頃	木版、紙 横大判		
106	「二十四孝童子鑑 大舜」	天保14-弘化元年(1843-44)頃	木版、紙 横大判		
107	「木曾街道六十九次之内 六十八 守山 達磨大師」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判		
108	「周易八卦絵 震雷」	天保10-12年(1839-41)頃	木版、紙 大判		
109	「周易八卦絵 巽風」	天保10-12年(1839-41)頃	木版、紙 大判		

第2章 役者絵―名優奇優を描く

110	三代目坂東三津五郎の山かつ、三代目尾上菊五郎の金太郎	文化12年(1815)	木版、紙 細判		
111	「春けしき王子詣 三枚続」	文化12年(1815)頃	木版、紙 大判三枚続		
112	三代目中村歌右衛門の鬼一、三代目尾上梅幸の牛若	文化12年(1815)	木版、紙 大判二枚続		
113	二代目関三十郎の鶉飼九十郎、三代目尾上菊五郎の玉屋新兵衛	文政7年(1824)	木版、紙 大判		
114	五代目瀬川菊之丞の小金、三代目尾上菊五郎の彦惣	文政7年(1824)	木版、紙 大判		
115	「芝神明宮境内にて六波羅觀世音開帳参詣群集の図」	天保6年(1835)	木版、紙 大判三枚続		
116	「見立俳優八犬士」三代目尾上菊五郎の犬塚信乃、四代目中村歌右衛門の犬飼現八	天保11年(1840)頃	木版、紙 大判二枚続		
117	十二代目市村羽左衛門の春永	天保11年(1840)	木版、紙 大判		
118	三代目関三十郎の小西是斎	天保11年(1840)	木版、紙 大判		
119	四代目中村歌右衛門の浪花二郎作	天保11年(1840)	木版、紙 大判		
120	三代目嵐吉三郎の佐藤政清	天保11年(1840)	木版、紙 大判		
121	五代目市川海老蔵の毛剃九右衛門	天保11年(1840)	木版、紙 大判		
122	四代目大谷友右衛門の安達元右衛門、三代目嵐璃寛の早瀬伊織	嘉永7年(1854)	木版、紙 大判		
123	「東都流行三十六会席 今戸 大工六三郎」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判		
124	四代目坂東彦三郎の神田川の与吉	嘉永2年(1849)	木版、紙 大判		
125	「当国三ツの狩 ぼたるかり」	弘化4-嘉永元年(1847-48)	木版、紙 団扇絵判		
126	「当国三ツの狩 川かり」	弘化4-嘉永元年(1847-48)	木版、紙 団扇絵判		
127	「当国三ツの狩 葺かり」	弘化4-嘉永元年(1847-48)	木版、紙 団扇絵判		
128	「夏の夜げしき」三代目岩井桑三郎	嘉永5年(1852)	木版、紙 団扇絵判		
129	「夏の夜げしき」八代目市川团十郎	嘉永5年(1852)	木版、紙 団扇絵判		
130	初代坂東しうかの虎蔵実八牛若丸	弘化4-嘉永3年(1847-50)	木版、紙 団扇絵判		
131	五代目沢村長十郎の足利光氏	嘉永2-5年(1849-52)	木版、紙 団扇絵判		
132	初代坂東しうかの足利光氏	嘉永2-5年(1849-52)	木版、紙 団扇絵判		
133	十二代目市村羽左衛門の足利光氏	嘉永2-5年(1849-52)	木版、紙 団扇絵判		
134	初代坂東しうかの三浦屋揚巻	嘉永3年(1851)頃	木版、紙 団扇絵判		
135	八代目市川团十郎の揚巻ノ助六	嘉永3年(1851)頃	木版、紙 団扇絵判		
136	尾上梅寿一代断	弘化4年(1847)	木版、紙 大判三枚続		
137	児雷也豪傑譚話	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判三枚続		
138	四代目坂東彦三郎の左大臣道平の霊、八代目市川团十郎の仁木弁之助	嘉永2年(1849)	木版、紙 大判二枚続		
139	八代目市川团十郎の将門子息將軍太郎、初代坂東しうかの将門息女瀧夜刃姫、十二代目市村羽左衛門の大宅太郎光国	嘉永2-4年(1849-51)頃	木版、紙 大判三枚続		
140	東海道四谷怪談	天保7年(1836)	木版、紙 大判二枚続		
141	五拾三次之内 岡崎の場	天保6年(1835)	木版、紙 大判三枚続		
142	「昔ばなしの戯 猫又年をへて古寺に怪をなす図」	弘化4年(1847)	木版、紙 大判三枚続		

作品番号	作品名	制作年	技法材質・判型・頁数形状・寸法	前期 12/21~1/19	後期 1/21~2/24
143	「日本駄右エ門猫之古事」	弘化4年(1847)	木版、紙 大判三枚続		
144	「五十三駅 岡崎」	弘化4年(1847)	木版、紙 横大判		
145	「相模国大山寺石尊宮朝山図」	嘉永7年(1854)	木版、紙 大判三枚続		

第3章 美人画―粹と奇麗

146	雪月花 月	文政7年(1824)頃	木版、紙 大判		
147	雪中傘持つ娘	天保元-3年(1830-32)頃	木版、紙 大判竪二枚続		
148	芸者	天保(1830-44)前期	木版、紙 大判		
149	花魁	天保(1830-44)前期	木版、紙 大判		
150	囲い女	天保(1830-44)前期	木版、紙 大判		
151	軽子	天保(1830-44)前期	木版、紙 大判		
152	「当盛江戸鹿子 三めぐり」	天保4-6年(1833-35)頃	木版、紙 大判		
153	「松葉屋内代々山 中万字屋内ハッ橋 扇屋内花扇」	天保4年(1833)頃	木版、紙 大判三枚続		
154	「当世三婦苦対」湯帰り	天保4年(1833)	木版、紙 団扇絵判		
155	「当世三婦苦対」遊女	天保4年(1833)	木版、紙 団扇絵判		
156	「春の虹蛭」	天保7年(1836)	木版、紙 団扇絵判		
157	「渚の珠」	天保7年(1836)頃	木版、紙 団扇絵判		
158	美人子供十二月月シリーズ 「阜月川開 両国ばし」	天保7-8年(1836-37)頃	木版、紙 大判		
159	美人子供十二月月シリーズ 「文月の七夕」	天保7-8年(1836-37)頃	木版、紙 大判		
160	美人子供十二月月シリーズ 「清月の月」	天保7-8年(1836-37)頃	木版、紙 大判		
161	船橋屋前	天保(1830-44)後期	木版、紙 大判三枚続		
162	「夏げしき昼夜どけい 夜四つ時」	弘化元年(1844)頃	木版、紙 団扇絵判		
163	「夏げしき昼夜どけい ひる七つ時」	弘化元年(1844)頃	木版、紙 団扇絵判		
164	「子供諸芸娘方」常磐津	天保13年(1842)	木版、紙 団扇絵判		
165	「五行之内 針の金性」	天保14-弘化元年(1843-44)頃	木版、紙 団扇絵判		
166	「五行之内 西瓜の水性」	天保14-弘化元年(1843-44)頃	木版、紙 団扇絵判		
167	「新良万造」爪切り	天保14-弘化元年(1843-44)頃	木版、紙 団扇絵判		
168	手すりにもたれる遊女	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判		
169	鏡面シリーズ 櫛持つ美人	弘化2年(1845)頃	木版、紙 団扇絵判		
170	鏡面シリーズ 元結	弘化2年(1845)頃	木版、紙 団扇絵判		
171	鏡面シリーズ 猫と遊ぶ娘	弘化2年(1845)頃	木版、紙 団扇絵判		
172	「名酒揃」松緑	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 団扇絵判		
173	「名酒揃」笹の丸	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 団扇絵判		
174	「こころの辻うら」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 団扇絵判		
175	「忠孝名誉奇人伝 兼女」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判		
176	「忠孝名誉奇人伝 梶女」	弘化元-3年(1844-46)頃	木版、紙 大判		
177	「艶姿十六女仙 豊干禪師」	弘化4-嘉永元年(1847-48)	木版、紙 大判		
178	「絵兄弟やさすかた」鶴退治	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判		
179	「風流六花撰」	天保14年(1843)頃	木版、紙 大判		
180	「大願成就有ヶ滝縞」金太郎鯉つかみ	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判		
181	「大願成就有ヶ滝縞」箱根山玉簾の滝	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判		
182	「夜参り八景 一ツ目」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判		
183	「夜参り八景 四日市」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判		
184	「東都風景高輪虹蛭」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判三枚続		
185	「駒形の朝霧」	弘化3年(1846)頃	木版、紙 大判三枚続		
186	「四季遊観 納涼のほたる」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判三枚続		
187	「夜の桜」	弘化期(1844-48)	木版、紙 大判三枚続		
188	「八町づゝみ夜のけい」	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 大判三枚続		
189	「屠蘇機嫌三人生酔」	弘化3年(1846)	木版、紙 大判三枚続		
190	「隅田川之朝霧」	嘉永元-4年(1848-51)頃	木版、紙 大判三枚続		
191	「三ツの猿夜の賑ひ」	弘化4-嘉永元年(1847-48)	木版、紙 大判三枚続		
192	「東都東叡山の図」	弘化4-嘉永元年(1847-48)頃	木版、紙 大判三枚続		
193	「当盛今戸の夜ざしき」	弘化4-嘉永元年(1847-48)頃	木版、紙 大判三枚続		
194	「浮夜八会」大森の駕籠	弘化4-嘉永3年(1847-50)	木版、紙 団扇絵判		
195	「美立吼囃」	嘉永2年(1849)	木版、紙 団扇絵判		

作品番号	作品名	制作年	技法材質・判型・頁数形状・寸法	前期 12/21~1/19	後期 1/21~2/24
196	「いまよう七婦喜人 ふくろく」	嘉永2-5年(1849-52)	木版、紙 団扇絵判		
197	「艶曲揃」山焔強桔梗	嘉永6年(1853)	木版、紙 団扇絵判		
198	「今様六夏撰 蚊帳」	嘉永6年(1853)	木版、紙 団扇絵判		
199	「今様六夏撰 昼寝」	嘉永6年(1853)	木版、紙 団扇絵判		
200	「今様六夏撰 土用見舞」	嘉永6年(1853)	木版、紙 団扇絵判		
201	「東都三大橋の内 大川橋」	嘉永6年(1853)	木版、紙 団扇絵判		
202	「高名松つくし」	安政元年(1854)	木版、紙 団扇絵判		
203	「六景色 浅草寺のゆき」	安政元年(1854)	木版、紙 団扇絵判		
204	「山海愛度図会 七 ヲゝいたい 越中滑川大蛸」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判		
205	「目出度図絵 六十八 どふぞよさせたい 壹岐くじら」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判		
206	「山海めてたいづ糸 十九 はやくきめたい 播州高砂蛸」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判		
207	「梅の魁」	嘉永元-3年(1848-50)頃	木版、紙 大判三枚続		
208	「暑中の夕立」	嘉永2-4年(1849-51)	木版、紙 大判三枚続		
209	「見立五行 土 とこなつ」	弘化4-嘉永5年(1847-52)頃	木版、紙 大判三枚続		
210	「見立五行 火 かがり火」	弘化4-嘉永5年(1847-52)頃	木版、紙 大判三枚続		
211	夜の縁側	嘉永4年(1851)頃	木版、紙 大判三枚続		

第4章 風景―新奇の構図

212	「山海名産尽 伊勢鯉」	天保(1830-44)初期頃	木版、紙 大判		
213	「山海名産尽 相模ノ堅魚」	天保(1830-44)初期頃	木版、紙 大判		
214	「忠臣蔵十一段目夜討之図」	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 横大判		
215	「近江の国の勇婦於兼」	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 横大判		
216	「東都名所 佃嶋」	天保3-4年(1832-33)頃	木版、紙 横大判		
217	「東都名所 かすみが開」	天保3-4年(1832-33)頃	木版、紙 横大判		
218	「東都名所 てつぱふづ」	天保3-4年(1832-33)頃	木版、紙 横大判		
219	「東都名所 両国柳ばし」	天保3-4年(1832-33)頃	木版、紙 横大判		
220	「東都名所 両国の涼」	天保3-4年(1832-33)頃	木版、紙 横大判		
221	「東都名所 新吉原」	天保3-4年(1832-33)頃	木版、紙 横大判		
222	「東都御厩川岸之図」	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 横大判		
223	「東都首尾の松之図」	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 横大判		
224	「東都橋場之図」	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 横大判		
225	「東都宮戸川之図」	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 横大判		
226	「東都三ッ股之図」	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 横大判		
227	「本朝名橋之内 江都日本橋略図」	天保7-9年(1836-38)頃	木版、紙 大判三枚続		
228	「大山良弁瀧之図」	天保13年(1842)頃	木版、紙 横大判		
229	「相州大山道田村渡の景」	天保13年(1842)頃	木版、紙 横大判		
230	「大山石尊大瀧之図」	天保13年(1842)頃	木版、紙 横大判		
231	「東都富士見三十六景 山王神事雪解の富士」	天保14年(1843)頃	木版、紙 横大判		
232	「東都富士見三十六景 新大はし橋下の眺望」	天保14年(1843)頃	木版、紙 横大判		
233	「東都富士見三十六景 昌平坂の遠景」	天保14年(1843)頃	木版、紙 横大判		
234	「東海道五拾三次人物誌 平塚」	嘉永2年(1849)頃	木版、紙 横大判		
235	「相州江之嶋之図」	嘉永2-4年(1849-51)	木版、紙 大判三枚続		
236	「相模州大住郡雨降大山全図」	嘉永2-4年(1849-51)頃	木版、紙 大判三枚続		

第5章 摺物と動物画―こだわりの奇品

237	「下総野田柏樹園 立春」	文政10-12年(1827-29)頃	木版、紙 色紙判摺物 21.1 × 18.0 cm		
238	「平戸 緋緘力弥」	文政(1818-30)末期-天保(1830-44)初期	木版、紙 色紙判摺物 21.2 × 18.2 cm		
239	撫で牛	文政12年(1829)	木版、紙 色紙判歳旦摺物 21.7 × 17.9 cm		
240	不二五番之内 江の島	文政(1818-30)末期-天保(1830-44)初期頃	木版、紙 色紙判摺物 21.3 × 18.3 cm		
241	不二五番之内 奇岩	文政(1818-30)末期-天保(1830-44)初期頃	木版、紙 色紙判摺物 20.7 × 18.4 cm		
242	捕手をとりひしぐ七代目市川團十郎	文政10-11年(1827-28)頃	木版、紙 色紙判摺物 21.0 × 18.4 cm		
243	床の間の琴	文政10-11年(1827-28)頃	木版、紙 色紙判摺物 21.0 × 18.3 cm		
244	「風俗女水滸伝 壹百八人ノ内 訖小二 汐汲五番続 其三」	文政10-11年(1827-28)頃	木版、紙 色紙判摺物 20.7 × 17.2 cm		
245	「汐干五番内 其一〜其五」	文政12年(1829)頃	木版、紙 色紙判摺物 五枚続 各20.8 × 18.0 cm		
246	「風俗女水滸伝」土器投げ	文政11年(1828)頃	木版、紙 色紙判摺物 21.3 × 18.3 cm		

作品番号	作品名	制作年	技法材質・判型・頁数形状・寸法	前期 12/21~1/19	後期 1/21~2/24
247	豊干と虎	文政13年(1830)	木版、紙 色紙判摺物 20.6 × 17.7 cm		
248	修紫田舎源氏	天保7年(1836)頃	木版、紙 色紙判摺物 二図 各20.4 × 17.6 cm		
249	棧橋の芸者	天保7年(1836)頃	木版、紙 色紙判摺物 二枚続 各21.0 × 18.2 cm		
250	花魁	弘化(1844-48)中期-嘉永(1848-54)中期頃	木版、紙 扇面形摺物 径17.2 × 幅48.8 cm		
251	花車 五節句贊	天保8年(1837)頃	木版、紙 全紙判摺物 41.7 × 56.1 cm		
252	八代目市川团十郎の暫	天保3年(1832)	木版、紙 色紙判摺物 21.4 × 18.7 cm		
253	大筒を抱える四代目中村歌右衛門	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 色紙判摺物 18.6 × 22.2 cm		
254	歌川国芳・三代歌川豊国・梅素亭玄魚合筆「東西大関俳優」	嘉永3年(1850)	木版、紙 全紙判摺物 42.2 × 56.1 cm		
255	歌川国芳・柴田是真合筆 瓢箪に画帖	嘉永2年(1849)	木版、紙 全紙判摺物 37.5 × 53.1 cm		
256	歌川国芳・三代歌川豊国合筆 八代目市川团十郎追悼摺物	嘉永7年(1854)	木版、紙 長判摺物 20.4 × 53.6 cm		
257	「鼠よけの猫」	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判		
258	双龍図	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 大判		
259	龍図	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 大判		
260	応龍	天保2-3年(1831-32)頃	木版、紙 大判		
261	「禽獣図絵 龍虎」	天保10-12年(1839-41)頃	木版、紙 大判		
262	「禽獣図絵 獅子」	天保10-12年(1839-41)頃	木版、紙 大判		
263	魚づくし なまず・真鯉	天保13年(1842)頃	木版、紙 中短冊判二丁掛		
264	魚づくし ふぐに赤えい・金魚に目高	天保13年(1842)頃	木版、紙 中短冊判二丁掛		
265	魚づくし 岩に取りつく・鯖・杭に寄る鮓	天保13年(1842)頃	木版、紙 中短冊判二丁掛		
266	魚づくし 金魚に目高	天保13年(1842)頃	木版、紙 中短冊判		
267	魚づくし 蟹と亀	天保13年(1842)頃	木版、紙 中短冊判		
268	魚づくし えびざこ	天保13年(1842)頃	木版、紙 中短冊判		
269	鯉の滝のぼり	弘化2-3年(1845-46)	木版、紙 大判竪二枚続		
270	雲龍図	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判竪二枚続		
271	竹に虎	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判竪二枚続		

第6章 戯画―奇想天外なユーモア

272	「化物忠臣蔵」	天保10-13年(1839-42)頃	木版、紙 大判三枚続		
273	「百亀家久 かるわざ・四天王の見立」	天保13年(1842)頃	木版、紙 中判二丁掛		
274	「かえるづくし」	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判		
275	「きん魚づくし ぼんぼん」	天保13年(1842)頃	木版、紙 中判		
276	「金魚づくし いかだのり」	天保13年(1842)頃	木版、紙 中判		
277	一頭多体図	天保10-13年(1839-42)頃	木版、紙 大判		
278	「欠留人物更紗 十四人のからだにて三十五人にミゆる」	天保13年(1842)頃	木版、紙 横大判		
279	「道外化もの夕涼」	天保13年(1842)頃	木版、紙 横大判		
280	「道外狐へん化のけいこ」	天保13年(1842)頃	木版、紙 横大判		
281	「道外獣の雨やどり」	天保13年(1842)頃	木版、紙 横大判		
282	「道外化もの百物がたり」	天保13年(1842)頃	木版、紙 横大判		
283	「流行うきよひやうたん へうたんからこま・へうたんなまづ・花見のすいづゝ」	弘化元-3年(1844-46)頃	木版、紙 団扇絵判		
284	「流行猫の曲手まり」	天保12年(1841)	木版、紙 大判		
285	「流行猫の狂言づくし」団七九郎兵衛ほか	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 大判		
286	「流行猫の狂言づくし」いがみのごん太ほか	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 大判		
287	「流行猫の狂言づくし」熊ヶ谷次郎直実ほか	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 大判		
288	「猫の当字」ふぐ	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判		
289	猫の源氏 賢木	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判		
290	くつろぐ夏の猫美人たち	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判		
291	「猫の曲まり」	天保12年(1841)	木版、紙 団扇絵判		
292	「二面臚猫絵」	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 団扇絵判		
293	猫のお万が鮓	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 団扇絵判		
294	「猫の左飯」	弘化3年(1846)	木版、紙 団扇絵判		
295	「おぼろ月猫の盛」	弘化3年(1846)	木版、紙 団扇絵判		
296	「流行猫の変化」	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 大判		
297	「絵鏡台合かゝ身」牛若丸・弁慶／かふもり・おにがひら	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判二枚組		
298	「絵鏡台合かゝ身」三福神／へび・かへかる・まいまいつぶり	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判二枚組		
299	「絵鏡台合かゝ身」猫／しし・みみづく・はんにやあめん	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判二枚組		

作品番号	作品名	制作年	技法材質・判型・頁数形状・寸法	前期 12/21~1/19	後期 1/21~2/24
300	「道外化粧のたわむれ 大森」	弘化元-3年(1844-46)頃	木版、紙 団扇絵判		
301	「道外化粧のたわむれ 花火」	弘化元-3年(1844-46)頃	木版、紙 団扇絵判		
302	「流行うきよひやうたん もんがくひやうたん・せいだかやうたん・こんがらひやうたん」	弘化元-3年(1844-46)頃	木版、紙 団扇絵判		
303	「狸ト狐の遊」	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判		
304	「諸鳥やすうりづくし」	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判		
305	「雀の百狂 鳥さし」	弘化元年(1844)頃	木版、紙 団扇絵判		
306	「しんぼふくらべ こゝろの竹沢」	弘化元年(1844)	木版、紙 団扇絵判		
307	「こまの竹沢藤治のきゝもの たるまはし」	弘化元年(1844)	木版、紙 団扇絵判		
308	嵌め絵 こま	弘化元年(1844)	木版、紙 団扇絵判		
309	かちかち山	弘化2-3年(1845-46)頃	木版、紙 団扇絵判		
310	駕籠かきの玩具	弘化元年(1844)頃	木版、紙 団扇絵判		
311	「流行達磨遊び」手が出る足が出る	天保10-13年(1839-42)頃	木版、紙 横大判		
312	「流行達磨遊び」蕎麦・首引き	天保10-13年(1839-42)頃	木版、紙 横大判		
313	「朝比奈三郎義秀小人じま遊」	弘化4年(1847)	木版、紙 大判		
314	「朝比奈義秀小人遊」	弘化4年(1847)	木版、紙 大判		
315	「朝比奈小人嶋遊」	弘化4年(1847)	木版、紙 大判三枚続		
316	「魚の心」	天保13年(1842)頃	木版、紙 大判		
317	「猫の百面相」荒獅子男之助ほか	天保12年(1841)頃	木版、紙 団扇絵判		
318	「猫の百面相」忠臣蔵	天保12年(1841)頃	木版、紙 団扇絵判		
319	「似たか金魚」	天保13年(1842)頃	木版、紙 団扇絵判		
320	「猫のおどり」	天保12年(1841)頃	木版、紙 団扇絵判		
321	「流行猫のおも入」	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 大判		
322	「流行猫の戯 梅が枝無間の真似」	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判		
323	「流行猫の戯 道行 猫柳淫月影」	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判		
324	「白面笑壁のむだ書」	嘉永元年(1848)頃	木版、紙 大判三枚組		
325	「当ル奉納願お賀久面」	嘉永元年(1848)頃	木版、紙 大判三枚続		
326	「みかけハこゝろがとんだいゝ人だ」	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判		
327	「人かたまつて人になる」	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判		
328	「としよりのよふな若い人だ」	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判		
329	「人をばかにした人だ」	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判		
330	「其面影程能写絵 おかづり」／「ゑびにあかがひ」	嘉永元年(1848)頃	木版、紙 大判二枚組		
331	「其面影程能写絵 獵人にたぬき」／「金魚にひごいっ子」	嘉永元年(1848)頃	木版、紙 大判二枚組		
332	「其面影程能写絵 弁けい」／「たいごもち」	嘉永元年(1848)頃	木版、紙 大判二枚組		
333	「古猫妙術説」	弘化4-嘉永3年(1847-50)	木版、紙 大判		
334	「里すゝめねぐらの仮宿」	弘化3年(1846)	木版、紙 大判三枚続		
335	「龍宮遊さかなげいづくし」	弘化4年(1847)頃	木版、紙 大判三枚続		
336	「其まゝ地口 猫飼好五十三疋」	嘉永元年(1848)頃	木版、紙 大判三枚続		
337	「たとゑ尽の内」	嘉永5年(1852)	木版、紙 大判三枚続		

第7章 風俗・情報・資料―広がる奇想

338	痘瘡絵 鍾馗	天保7年(1836)頃	木版、紙 大判		
339	「子供あそびのうち 川がり」	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 横大判		
340	「新板子供遊びの内 雪あそび」	天保12-13年(1841-42)頃	木版、紙 横大判		
341	高輪大木戸の大山講と富士講	天保(1830-44)前期頃	木版、紙 大判三枚続		
342	「大漁鯨のにぎわひ」	嘉永4年(1851)	木版、紙 大判三枚続		
343	「七浦大漁繁昌之図」	嘉永6年(1853)	木版、紙 大判三枚続		
344	「火用心」	嘉永4年(1851)	木版、紙 大判		
345	「風流角力数面」	天保(1830-44)後期頃	木版、紙 大判		
346	「生月鯨太左エ門」	天保15年(1844)	木版、紙 大判		
347	「鬼若力之助」	嘉永3年(1850)	木版、紙 大判		
348	「鬼若力之助」	嘉永3年(1850)	木版、紙 横大判		
349	「上総国武射郡戸田村産 勝の浦門人 鬼若力之助」	嘉永3年(1850)	木版、紙 大判		
350	「林屋正蔵工夫の怪談 百物語化物屋敷の図」	天保10-12年(1839-41)頃	木版、紙 横大判		
351	竹沢藤次曲独楽 九尾の狐三国渡	天保15年(1844)	木版、紙 横大判		
352	竹沢藤次曲独楽 お岩稲荷	天保15年(1844)	木版、紙 横大判		